

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和4年度事業分)

3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

| 年度 項目 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 備考 |
|----------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|----|
| 収入合計 | 375,342,046 | 357,286,527 | 339,837,000 | 359,748,828 | 371,898,389 | |
| 支出合計 | 355,213,791 | 356,394,830 | 340,167,000 | 359,713,904 | 372,074,044 | |
| 収支差額 | 20,128,255 | 891,697 | △ 330,000 | 34,924 | △ 175,655 | |

4 利用状況、利用者満足度の状況

| 年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 備考 |
|--------|----------|----------|---------|----------|----------|---|
| 利用実績 | 154,874人 | 140,703人 | 71,267人 | 103,870人 | 142,003人 | |
| 利用者満足度 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | 「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満 |

5 運営目標の達成状況(令和4年度)

新型コロナウイルス感染症の感染状況に大きく左右された1年間だった。特に運営面では、最繁忙期の夏休み期間中に、県内の感染者数が連日1000人以上を上回る発表が続いたことにより、大きな影響を受けた。下期以降、回復傾向となったものの、入館者数、収入ともに目標を大きく下回る結果となった。各種事業についても、引き続きスペースシアターの定員削減や消毒対応のための上映回数削減、一部展示の利用中止等の対策を継続した。

一方、換気対策やチェックリストを用いた消毒作業等の感染症対策を徹底し、コロナ禍でも安心・安全に利用して頂くことを第一に、管理・運営に取り組んだ。職員に4名の感染者等が発生したが、館内での濃厚接触者はなく、施設の管理運営に支障は無かった。

施設管理の課題としては、開館から20年以上が経過する中で、耐用年数を超えた設備・機器が多く、故障や修繕対応が年々増加傾向にある。引き続き日常的なメンテナンスや定期的な点検等を徹底し、適切な維持管理に努めていく。また、コロナ禍の回復傾向を見据え、広報PR活動の推進等に取り組み、利用者数の回復を目指していく。

6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和4年度)

前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた施設の維持管理を適切に行い、利用者にとって安全安心な見学・体験環境の整備を心掛けながら、施設運営に努めている。

令和4年度は、予測が難しいほどの新型コロナウイルス感染者数急増の中、休館せずに施設の運営にオンラインを活用するなど様々な工夫を凝らして対応を継続してきた。

指定管理者として、必要な点検・報告は適切に行われていた。また、科学教育に関する事業の実施に関しても、業務計画書のとおり実施され、適正に運営している。

年度後半からは、利用者数も増え、利用者満足度も高水準が保たれている。

引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を継続しながら、利用者増加につながるよう、既存のプログラムや科学実験・工作のメニューの更新と新規開発に積極的に取り組み、利用者の充実度の向上を期待する。また、オンラインでの情報発信や施設・展示物の整備、管理を継続して丁寧に行い、様々な年齢層の利用者ニーズに対応した安心安全な施設の運営を望む。

7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和4年度)

利用者ニーズを取り入れたサイエンス屋台の開設や土曜科学クラブの開催、プログラミング教室の高度化等に取り組んでいる。TV/ラジオCMやHP,SNSを活用した情報発信にも注力し、利用者の利便性の向上につなげた結果、下期の回復傾向の中、年間入館者数は10万人を上回る結果となった。現在休止中の展示等についても、感染症対策を徹底しながら、再開に向けた取り組みを進めていく。コロナ禍の先行きは不透明であるが、引き続き安心・安全な施設運営を徹底し、利用者数の回復に取り組んでいく。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

施設名 山梨県立科学館
 所管課 教育委員会 生涯学習課
 指定管理者 山梨科学推進グループ
 構成団体 株式会社テレビ山梨、株式会社コングレ、株式会社東急コミュニティー

1 利用状況

(単位:人、%)

| | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|------|-----------------|--|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 利用者数 | 入館者 | 154,874 | 140,703 | 71,267 | 103,870 | 142,003 |
| | (うちスペースシアター観覧者) | (48,831) | (49,809) | (23,225) | (37,629) | (41,563) |
| | (うち学習利用者) | (13,609) | (12,378) | (8,535) | (11,066) | (11,717) |
| | (参考:主催事業参加者) | (232,828) | (193,369) | (100,357) | (149,016) | (215,188) |
| | 利用者数合計 | 154,874 | 140,703 | 71,267 | 103,870 | 142,003 |
| | 目標値 | 170,000 | 182,073 | 186,640 | 162,580 | 190,620 |
| | 実績/目標割合 | 91.1% | 77.3% | 38.2% | 63.9% | 74.5% |
| | 目標値の設定方法 | 平成30年度の実績数字を基に、弊グループ内企業の運営する他施設の実績等を加味して設定 | | | | |
| 利用率 | 稼働率等(利用率) | 511人/日 | 486人/日 | 265人/日 | 343人/日 | 438人/日 |
| | 稼働率等(利用率)の算定方法 | 利用者数÷開館日数 | | | | |

2 類似施設・近隣施設

| 名称・施設内容等 | |
|----------|--|
| | |

3 補修工事等の状況(令和4年度)

(単位:円)

| | | |
|---|------------------------|------------|
| 県 | 県立科学館吸水式冷温水発生機修繕等工事 | 19,259,000 |
| 県 | 県立科学館熱源コントローラー設置工事 外3件 | 14,866,100 |
| 管 | LAN工事・設置一式(4年分割計上) | 942,300 |
| 管 | 機器設定作業費(キャッシュレスシステム導入) | 273,680 |
| 管 | プラネタリウム投影補正再調整作業(他17件) | 1,503,935 |

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件60万円未満の修繕等は指定管理者が実施

*ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

4 自動販売機設置状況等(令和4年度)

(単位:円)

| 台数 | 選定方法 | 収入割合 | 収入額 | 仕入(支出)額 |
|----|------|--------------|---------|---------|
| 2 | 随意契約 | 売り上げの20%・30% | 276,676 | 0 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

| | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|----------------|--------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 収入 | A 収入額計 | 375,342,046 | 357,286,527 | 339,837,000 | 359,748,828 | 371,898,389 |
| | 施設利用料 | 39,062,907 | 39,301,190 | 19,214,374 | 29,606,500 | 35,509,090 |
| | 指定管理委託料 | 327,121,000 | 297,620,000 | 296,198,000 | 300,144,553 | 307,112,882 |
| | 追加委託料(感染症) | | 2,697,624 | 11,361,207 | 9,149,571 | |
| | 事業収入 | 4,131,990 | 6,735,610 | 5,138,514 | 8,871,520 | 13,769,299 |
| | 自販機収入 | 543,061 | 516,554 | 211,314 | 277,888 | 276,676 |
| | レストラン収入 | 600,000 | 958,400 | 517,000 | 822,000 | 1,056,000 |
| | 売店収入 | 3,001,623 | 9,457,149 | 6,220,454 | 10,734,229 | 14,105,971 |
| | その他(雑収入他) | 881,465 | | 976,137 | 142,567 | 68,471 |
| | | | | | | |
| 支出 | B 支出額計 | 355,213,791 | 356,394,830 | 340,167,000 | 359,713,904 | 372,074,044 |
| | 人件費 | 124,489,818 | 115,684,119 | 116,143,726 | 129,632,290 | 130,603,905 |
| | 修繕費 | 5,074,758 | 3,772,462 | 1,625,695 | 2,679,610 | 2,719,915 |
| | 光熱水費 | 20,113,627 | 17,069,463 | 12,194,643 | 15,607,684 | 21,346,502 |
| | 諸謝金 | 271,195 | 272,701 | 352,320 | 397,021 | 447,924 |
| | 旅費交通費 | 1,262,098 | 315,357 | 127,746 | 132,628 | 167,878 |
| | 消耗品費 | 10,173,752 | 14,766,410 | 6,687,467 | 11,138,385 | 10,875,676 |
| | 燃料費 | 4,935,310 | 5,316,564 | 3,562,413 | 5,334,089 | 6,143,964 |
| | 印刷製本費 | 7,540,700 | 6,544,059 | 5,442,031 | 6,933,639 | 6,187,581 |
| | 通信運搬費 | 5,193,832 | 5,339,473 | 4,204,419 | 4,203,770 | 3,899,958 |
| | 広告料 | 5,601,636 | 14,152,912 | 7,664,063 | 9,680,811 | 10,343,080 |
| | 使用料 | 64,609,255 | 38,451,862 | 39,350,526 | 31,477,643 | 31,716,365 |
| | 租税公課 | 11,595,691 | 43,150 | 5,724,575 | 2,829,745 | 2,797,979 |
| | 食糧費 | 865,292 | 314,381 | 175,482 | 246,087 | 202,518 |
| | 保険料 | 159,670 | 109,210 | 125,770 | 265,363 | 221,386 |
| | 負担金 | 254,450 | 42,250 | 41,375 | 41,375 | 45,375 |
| | 本部経費 | | 13,755,000 | 15,219,353 | 20,221,000 | 20,567,000 |
| | ショップ原価 | | 5,767,698 | 4,256,352 | 7,146,107 | 9,450,072 |
| | その他 | 31,120 | 283,399 | 170,181 | 187,185 | 211,205 |
| | 外部委託費 | 93,041,587 | 114,394,360 | 117,098,863 | 111,559,472 | 114,125,761 |
| | 清掃業務 | 8,128,068 | 13,106,700 | 13,094,552 | 13,226,840 | 13,226,840 |
| | 空調保守点検 | 3,225,096 | 3,302,700 | 2,232,300 | 3,082,200 | 3,082,200 |
| | プラネタリウム保守点検 | 9,266,400 | 4,600,699 | 4,685,897 | 4,685,897 | 4,685,897 |
| | 企画展委託業務 | 19,450,813 | 15,917,423 | 13,537,733 | 14,793,762 | 19,927,589 |
| | プラネタリウム番組制作費 | 22,118,400 | 18,200,000 | 26,680,000 | 32,035,000 | 22,225,000 |
| | 展示物保守点検 | 5,400,000 | 1,858,640 | 584,712 | 652,000 | 1,528,850 |
| | その他 | 25,452,810 | 57,408,198 | 56,283,669 | 43,083,773 | 49,449,385 |
| 外部委託比率 | 26.2% | 32.1% | 34.4% | 31.0% | 30.7% | |
| 県への納付金 | | | | | | |
| 収支差額(A-B) | | 20,128,255 | 891,697 | △ 330,000 | 34,924 | △ 175,655 |
| 一人当たり指定管理者委託料* | | 2,112.2 | 2,115.2 | 4,156.2 | 2,889.6 | 2,162.7 |

* 指定管理者委託料÷利用者数(単位:円)

(参考)自主事業に係る収支状況

| | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|-----------|--|-----------|-------|---------|-------|---------|
| C 収入額計 | | 1,159,943 | | 330,000 | | 220,000 |
| D 支出額計 | | 218,375 | | | | |
| 収支差額(C-D) | | 941,568 | | 330,000 | | 220,000 |

6 自主事業の実施状況

| | 事業名 | 対象者 | 実施場所 |
|---|------------------|--------|-------|
| 1 | プラネタリウム番組・企画展の販売 | 全国の科学館 | 県立科学館 |
| 2 | | | |
| 3 | | | |

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

7 利用者満足度

| | | | | |
|-------------------|---|-------------------|-------------------|-----------|
| 実施方法等 | 令和4年4月～令和5年3月 来館者・各プログラム参加者等に対する筆記式アンケート調査 利用142,003名中： 7,311件 団体及び学習利用者： 252件 | | | |
| | 満足 | どちらかといえば満足 | どちらかといえば不満 | 不満 |
| スペースシアター | 75.0% | 23.0% | 1.0% | 1.0% |
| 実験教室 | 86.0% | 12.5% | 1.2% | 0.3% |
| 工作教室 | 85.8% | 12.5% | 1.5% | 0.2% |
| あそびの部屋クラフト | 86.8% | 12.2% | 1.0% | |
| プログラミング教室 | 93.0% | 6.8% | 0.2% | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| 施設全般の満足度 | 81.3% | 17.2% | 0.8% | 0.7% |
| 利用者の主な意見 | <p>【管理運営】 ①イベントプログラムのネット予約やキャッシュレス決済等の導入 ②展示設備のリニューアル、休止展示の再開 ③駐車場の拡大</p> <p>【プログラム・イベント】 ①スペースシアターのシートの改善 ②大人向け番組等、シアター番組のバリエーション増加 ③実験工作等のメニューのバリエーションの多様化、高度化 ④季節イベント等の充実 ⑤平日開催プログラムの増加</p> | | | |
| 利用者の意見への対応 | <p>【管理運営】 ①令和5年4月よりキャッシュレス決済を導入し、HPでの周知を行う。 ②休止していた展示の再開に向けたメンテナンスや修繕を実施、非接触型の展示物(タッチレスパネル)を整備。 ③繁忙期の臨時駐車場、シャトルバスの運用を実施。愛宕山こどもの国再開後の駐車場対応に関する打ち合わせの実施</p> <p>【プログラム・イベント】 ①感染症対策も含めたスペースシアターの鑑賞環境を整備(R5年度整備予定) ②大人向け限定イベントの開催やヒーリング系番組等の特徴あるシアター番組の上映 ③サイエンス屋台(常時複数の科学実験・工作ができる企画)の実施、土曜科学クラブやドローン・ロボットプログラミング教室等の開催によるプログラム内容の高度化と回数の増加 ④七夕、ハロウィン、クリスマス、お正月等のシーズンイベントに合わせた、科学実験・工作の実施、売店やレストランでの期間限定メニュー等の提供 ⑤団体利用者用プログラムに一般入館者が参加できるよう対応。</p> | | | |

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

8 評価結果

| 項目 | 指定管理者の自己評価 | 施設所管課の評価 |
|--------|--|---|
| 維持管理業務 | 安全・安心な施設運営を第一に、コロナ感染症対策の徹底に向け、空調換気コントロールや展示施設の消毒等に取り組んだ。 開館20年以上を経過する中で、設備の老朽化が進んでいるため、日常的なメンテナンスや定期点検等を通じて、施設・設備の維持管理を徹底するとともに適切な修繕等にも取り組んだ。 | 継続して、法定点検業務等、施設の管理業務が業務仕様書・業務計画書に基づき適正に実施されている。 メンテナンスや点検から得た情報を、日常的に共有することで、計画的な修繕や設備更新につながり、施設の長寿命化や管理運営に努めている。 |
| 運営業務 | 入館時の検温・消毒・連絡先の確認等の感染症対策を徹底、安全・安心な施設運営に取り組み、実験工作等の新規メニュー開発にも注力した。また、利用者ニーズや感染症対策として、リモート対応を導入するなど、学校現場との新たな連携にも取り組んだ。テレビ・ラジオCMやSNSを活用した情報発信や旅行代理店への営業活動等にも積極的に取り組み、コロナ禍での利用者増に努めた。 | 運營業務や感染症対策について、業務仕様書、業務計画書、チェックリスト等に基づき適正に実施されている。国・県が発出する感染症対策に関する事項にも、対応し、順次、内容更新を行い施設管理を継続している。新しい生活様式における工夫した新規企画・情報発信に取り組むことで、利用者の増加につながる取り組みが実施されていた。 新たに旅行代理店への企画展PRを積極的に行い、利用者増加に積極的に取り組んだ点について、評価できる。 |
| 利用状況 | 令和4年度も新型コロナ感染者数の推移に大きく左右された。臨時休館はなかったものの、年間の最繁忙期である夏休み期間に、県内で連日1000人を上回る感染者が発表されたことにより、利用者数、収入ともに大きく落ち込んだ。下期以降、回復傾向は見られたが、目標を大きく下回る結果となった。CMやSNS等による広報PRの積極的な展開等に取り組む、利用者数の回復を図った。 | 予想困難な感染者数増加が続き、県民の自発的な自粛行動により、利用者数の目標値には及ばなかった。科学館の魅力や施設・プログラム紹介等をYouTubeやSNS、CMを使いPRし、広く周知・広報することで、利用者数の回復を図っていくことを期待する。 |
| 収支状況 | コロナ禍で利用者数が大きく落ち込む中、様々な経費削減に取り組むなど、経営努力を続けたが、大幅な減収となった。さらに世界的な燃料価格の高騰等が引き起こした物価上昇により、収支状況の極端な悪化が懸念されたが、電気料金の高騰に対する指定管理料の補填を受ける中で、キャッシュレス決済の導入等の利用者サービスの充実に取り組んだ。 | 臨時休館等により利用者がコロナ禍前に比べ落ち込む中、利用者サービスの向上策や経費削減に取り組むなどの経営努力は評価できる。 |
| 自主事業 | 感染症対策等の影響で一部のイベントやプログラムで、引き続き定員数や実施回数の削減等は続いたものの、新規事業の開催等の積極的な取り組みを進めた。プラネタリウムでの上映番組やイベント企画の二次使用に関わる権利事業については、コロナ禍の回復状況を見越して、引き続き営業活動に取り組む。 | 昨年に引き続き、感染症対策を考慮しながらも科学工作教室(サイエンス屋台)の新規メニュー実施や年代別のプログラムの企画・実施、多目的ホールを使った読み聞かせイベント等、積極的な取組は評価できる。今後も、利用者ニーズの取り込みに努め、満足度を高めるとともに、科学への興味関心を深める取り組みを継続していくこと。 引き続き、新規イベントやプログラムの企画・運営に期待する。 |
| 利用者満足度 | 各プログラム共に高い満足度を得ており、利用者ニーズを取り入れた継続的な取り組みが評価されている。一方で、展示設備のリニューアルやスペースシアターのシートの改善、駐車場の増設等、引き続き多くの要望が寄せられており、今後の課題として取り組んでいく。また、要望の多かったキャッシュレス決済については、導入にこぎつけた。 | 感染症対策として利用制限がある中、施設全体の満足度の割合が80%以上維持できたことは評価できる。近年、利用者からの要望が増えていた、キャッシュレス決済を導入し、満足度向上と施設環境の充実に図られた。引き続き、利用者アンケートの回答をもとに魅力あるプログラムを提供することで、満足度を高める工夫をしていくこと。併せて、感染症対策も含めた安心安全な施設管理を行い、利用者満足度向上に努めること。 |

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

9 施設所管課による定期評価結果

| 施策推進業務の内容 | 評価 | 改善内容 |
|-------------------------|---|--|
| 冬季(12~2月)の利用者確保 | 【目標値】 16,538人(前年度利用者数×1.05) 【実績】 23,455人。達成率141% | コロナの影響もあったが、目標値を上回り達成することができた。利用者確保となる運営・新規企画等の取り組みを引き続き実施すること。 |
| 科学教育に対する多様な事業の実施 | 【指標】年間の企画展やイベントの実施回数 【目標値】 4回 春季・GW・夏季・秋～冬季に各1回 【実績】4回。達成率100% | 目標値を達成しているが、引き続き、利用者アンケートからニーズを考察し、企画展やサイエンスショー(実験工作)などプログラムの新規企画・実施回数の増加等、積極的に取り組むこと。 |
| 科学教育を目的とした事業の実施(科学工作教室) | 【目標値】 6,960人(前年度利用者数×1.05) 【実績】 7,049人。達成率101% | コロナの影響もあったが、目標値を達成することができた。年代別や季節ごとのテーマを取り入れた企画の実施などを引き続き実施すること。 |

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

10 管理体制(組織図)

令和4年4月1日現在

